



Caduceus Information

カデューシャス通信 Vol.1



ご挨拶
院長 会田 敏光

皆様、こんにちは。北海道脳神経外科記念病院の院長の会田です。当院は我国の脳神経外科の草分けの一人である北海道大学脳神経外科学教室初代教授の都留美都雄先生のご指導のもとに高度先進医療の推進および地域医療への貢献を目的として初代院長三森研自先生により1983年10月に開設されました。私の恩師である都留先生は脳神経外科医を育てるために厳しい指導をされましたが、その最初の一言は必ず「患者第二」「患者のために」でした。この教えをうけて、当院の開設からの基本理念は「患者様第二」であり、現在までに、患者様およびご家族の方々に「安心」と「満足」を提供できる病院でありたいと職員全員が努力してまいりました。

2006年6月に当院の数年来の目標であった病院機能評価の認定を取得することができました。この認定をうけるために職員一人一人が自前で努力しましたが、その過程で最も印象深かったことは、病院の施設などのハード面はもちろん大切ですが、医師、看護部、薬局、放射線部、リハビリ部、検査部、臨床工学、栄養部、事務などすべての職員が、患者様のためにという一つの目標で、患者様を中心に互いに手を結び合って、同じ方向に向かって進むことができたことです。改めて、当院の設立以来の理念を全員が毎日、言葉にだして、実践することの大切さを認識しました。

また私どもの病院は地域医療の貢献と根拠に基づいた最新の医療を提供することを理念としています。当院が主に診療している脳、脊髄、末梢神経の病気は緊急を要することも多く、早期診断、早期治療が必要です。また同時に後遺症が残ったり、長期の治療が必要な場合もあります。このために、ひろく地域の医療機関、介護施設の皆様の協力をいただくことが必要となります。まわりの医院、病院、介護施設と連携をとりあつて、地域のさらに札幌、北海道の専門病院として、日々進歩する治療に対応できるように医師をはじめとして、職員全員が研鑽をしていきます。

今後この「カデューシャス通信」により、私たちの日々の活動、病気についての情報などについて皆様にお伝えします。皆様のご希望もぜひお寄せください。この「通信」も当院とともに成長するものとして皆様の「指導」をお願いいたします。

シンボルマークについて

当病院のシンボルマークは、平和と医術の象徴であるカデューシャス(Caduceus)のつえを頭蓋骨穿孔器に置き換え、へびの顔は世界を知る意味で外に向けています。翼の下にある「H」は脳神経外科(Neurosurgery)のことを意味しております。

MRI が新しくなりました!

2台あるうちの1台を新しくしました。

MRI



MRIは、うるさくて嫌いですか?

ガンガン、ゴンゴン…。苦手な方には、確かに大変なストレスですね。

でも、もう大丈夫です。この度、新しく当院に導入されたMRIは、最先端の性能を備えているのはもちろんのこと、その最大の特徴は、今最も静かなMRIであることなのです!

音を気にする必要はありません。隠れ脳梗塞が心配な方、一度検査をしてみたいかがですか?

地域医療連携室より

私たちは地域医療に貢献すべく医師、看護師、MSW、放射線技師、事務職員でチームを作り、患者様に高度な専門医療を提供することを目的として、地域の医療機関とのより迅速で円滑な連携を目指しています。

医療連携(入院診療を必要とする患者様のご紹介受付)

急性期患者様:他院で発症の場合、診療時間内は当院外来医師へ、時間外は当直医へご連絡いただけます。患者様からの直接のご依頼の場合は、診療時間内であれば外来看護師、時間外は守衛が受け付けます。

慢性期患者様(精査目的、障害者病棟への入院など):ご紹介病院医師から当院連携室担当医師、もしくはご紹介病院MSWから当院MSWまたは連携室担当看護師へ、電話もしくは診療情報提供書によるご依頼をいただきます。後日入院日をご連絡いたします。

検査依頼受付(外来診療を伴わないもの):MRI、MRA、CT、SPAECTなどは放射線科に直接電話でご依頼ください。脳波検査等の画像以外の検査は外来看護師に電話でご依頼ください。

脳ドック受付:①診察、②血液・尿検査、③心電図検査、④脳MRI検査、⑤MRA検査、⑥総合診断(簡易脳ドックは④⑤⑥のみ)を行い、担当医師が結果についてご説明いたします。ご来院、お電話またはFAXにて受付し、総務課にて日時のご報告をいたします。

院内広報誌作成:院内の出来事、お知らせ、今後の予定などを皆様にお知らせできるよう、年に数回の広報誌発行を予定しています。

北海道脳神経外科記念病院
地域医療連携室 室長

今村 博幸

CHIUKI
IRYO
RENKEI
SITSU

◆脳神経外科◆

院長 會田 敏光



1974年北海道大学医学部卒業。
日本脳神経外科専門医。
得意分野は脳神経外科一般、
特に脳腫瘍の治療、三叉神経痛、
顔面けいれんの手術”

副院長 今村 博幸



1982年北海道大学医学部卒業。
日本脳神経外科専門医、日本
脊髄外科学会認定医。
得意分野は脊椎脊髄外科、腰痛。

副院長 青樹 毅



1985年弘前大学医学部卒業。
日本脳神経外科専門医、日本
脳血管内治療学会専門医、日
本脳卒中学会専門医。
得意分野は脳卒中、脳動脈瘤
治療、血管内外科。

◆神経内科◆

部長 緒方 昭彦



1981年北海道大学医学部卒業。
神経内科専門医、内科認定医、
アメリカ神経学アカデミー
member、日本神経学会評議員。
得意分野はパーキンソン病、ア
ルツハイマー病、脳炎、神経感
染症。

◆歯科◆

医長 鏡谷 武雄



1984年旭川医科大学卒業。
日本脳神経外科専門医、日本
脳卒中学会専門医。
得意分野は脳卒中中の臨床と基
礎研究。

医長 加藤 正仁



1988年北海道大学医学部卒業。
日本脳神経外科専門医、日本
脳卒中学会専門医。
得意分野は脳腫瘍、くも膜下
出血の外科治療、腫瘍免疫学。

医師 宮本 倫行



2003年北海道大学医学部卒業。
得意分野は慢性硬膜下血腫、
血管撮影、緊急疾患。

部長 三森 康白



1998年北海道医療大学歯学
部卒業。
得意分野は一般歯科、インプラ
ント治療など。

スタッフ紹介

◆看護部◆

飯田 晃子



看護部は、患者様ひとりひとりの
生活の質を大切に、一日も
早く生活の場につなぐ看護を
心がけております。

◆事務◆

三森 政自



病院には、病気や不安を抱え
た方が大勢お越しになります。
事務員とはいっても、事務的に
ならず、笑顔を絶やさぬよう
事務員一同日々心がけており
ます。

◆放射線科◆

大矢 高信



現在9名のスタッフでMRI・CT・
X線写真等の検査を行っています。
安心して検査を受けて
いただけるように努力してい
ます。検査に際し、質問等がご
ざいましたら、お気軽にお尋ね
ください。

◆リハビリ◆

布目 雅明



入院から在宅までのリハビリ
を患者様が安心して受けられ
るようスタッフ皆力を合わせ
て頑張っています。

◆外来◆

斉藤 道子



いつも明るく笑顔で、患者様を
お迎えできるよう日々努力し
ております。どんな小さなこ
とも私達にご相談してください。

◆歯科◆

二上 友希



外来診療を始め、入院患者様ま
で一人一人納得のいくまで説
明し、その場だけの治療では
なく、何年先の口腔内の事も
視野に入れ、患者様に合った
歯科治療を提供できる様に
スタッフ3人で頑張っています。

外来診療体制

診療担当医表

	月 MON			火 TUE			水 WED			木 THU			金 FRI			土 SAT						
	1診	2診	3診	1診	2診	3診	1診	2診	3診	1診	2診	3診	1診	2診	3診	1診	2診	3診	1診	2診		
午前	会田	青樹	緒方	会田	今村	鑑谷	今村	緒方	鑑谷	会田	本宮	※野村	会田	青樹	緒方	今村	鑑谷	※小柳	青樹	加藤	会田	吉野
午後	鑑谷	青樹		加藤	今村		鑑谷	緒方		会田	吉野		加藤	今村		第1・3週			第2・4週			第5週

神経内科

循環器内科

※ 予約診療 (外来窓口やお電話にて予めご予約下さい)

診療受付 午前8時15分～

診療時間 平日 / 午前9時～午後5時
土曜日 / 午前9時～午後12時30分
日・祝日 / 休診 (但し急患随時受付)

歯科

診療時間

月・金	10:00～13:30	15:00～18:00
火・木	10:00～13:30	15:00～20:00
水	10:00～13:30	15:00～18:00※
土	10:00～14:00	

※水曜日の午後は他院往診のため、休診となる場合があります。
お電話でご確認の上、ご来院下さい。

休診日

第2・第4土曜日、日曜日・祝祭日

歯科直通

ナイン イム シバ
TEL&FAX: (011) 717-1648

Caduceus Information

北海道脳神経外科記念病院は、
北海道大学キャンパスを背にし、
中央区の中でも、緑多く心安らぐ
環境に位置しております。



交通の便

- 地下鉄北24条駅 / 中央バス (北72線) 南新川下車
- JR札幌駅 / 中央バス (西51線) 北22条西15丁目下車
- 地下鉄二十四軒駅 / JRバス (西32線) 南新川下車

医療法人社団 研仁会 北海道脳神経外科記念病院

〒060-0022 札幌市中央区北22条西15丁目 TEL.011-717-2131

<http://www.hnsmhp.or.jp/>